

令和6年9月17日

6年生保護者各位

刈谷市立小垣江東小学校

校長 浅田 敏宏

全国学力・学習状況調査の調査結果について

秋暑の候 保護者の皆様には益々ご健勝のことと拝察し、お喜び申し上げます。日頃は、本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

さて、4月18日（木）に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が、文部科学省から届きました。

つきましては、下記のとおり調査結果の取り扱いに関する方針と本校の調査結果の概要をお知らせします。また、お子様の結果につきましても個人票をお渡ししましたので、ご覧ください。

記

1 調査結果の取り扱いに関する方針

文部科学省および愛知県教育委員会は、結果の公表について、「本調査により測定できるのは学力の一部分であること、学校における教育活動の一側面に過ぎないことを踏まえるとともに、序列化や過度の競争につながらないように十分配慮する」という方針をとっています。本校もその方針を受けて、本校の傾向を国・県の状況を踏まえて分析し、改善すべき点の把握に努めていく目的で調査結果を取り扱います。

2 本校の調査結果の概要

国語	<ul style="list-style-type: none">・満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。・観点別の「知識・技能：（3）我が国の言語文化に関する事項」が優れている。・観点別の「思考力・判断力・表現力：A話すこと・聞くこと」に課題がある。・情報と情報との関連付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うことができている。・今後は、目的や意図に応じて、事実と感想や意見とを区別して書くなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する力を伸ばしたい。
算数	<ul style="list-style-type: none">・満足できる状況であるが、伸ばしたい点がある。・観点別では、「知識・技能」が優れている。特に、「データの活用」が高い。・除数が少数である場合の除法の計算や、円グラフや棒グラフの特徴を理解し、必要な数値を読み取ることができている。・今後は、問題の意図を理解し、式や言葉を用いて求め方や答えを記述できる力を伸ばしたい。

<p>児童 質問紙</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人が困っているときは、進んで助けている児童の割合が高い。 ・人の役に立つ人間になりたいと思っている児童の割合が高い。 ・学校に行くのは楽しいと思う児童の割合が高い。 ・タブレットなどのICT機器の活用について、分からないことがあった時にすぐに調べることができたり、楽しみながら学習を進めることができたりする児童の割合が高い。 ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思う児童の割合が高い。 ・授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる児童の割合が高い。 ・算数の勉強は大切だと思い、算数の授業の内容が分かる児童の割合が高い。 ・英語の勉強は大切だと思う児童の割合が高い。 ・自分にはよいところがあると思っている児童の割合がやや低い。 ・困りごとや不安があるときに、先生や学校にいる大人にいつでも相談できると思っている児童の割合がやや低い。 ・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている児童の割合がやや低い。 ・学校の授業以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり2時間以上勉強している児童の割合がやや低い。
-------------------	---

【本件に関するお問い合わせ：小垣江東小学校 教務主任 岡田 篤三（24-2718）】